

## 3町内別まちづくりワークショップの結果をご報告します

ワークショップとは、住民、行政、専門家など、いろいろな立場の人々が参加して、グループごとの共同作業や話し合いにより検討を進める方法のこと。

東久保町夢まちづくり協議会では、防災まちづくりの推進に向けた取り組みをしており、今年度は、地域の防災まちづくり計画の作成に向け、3つの町内ごとに、広く参加を呼びかけ、防災まちづくりワークショップを開催致しました。

ワークショップでは、防災をテーマとして、安全な避難路や集合場所の候補地、防災組織の重要性など、いろいろな意見や課題が出されました。

今回のまちづくりニュースでは、3町内それぞれの話し合いの内容をまとめたものをご報告します。

今後、この話し合いの結果を踏まえ、東久保町の防災まちづくり計画の作成や東久保町地域版防災マップの作成、自主防災組織の充実に向けた意識啓発などにも役立てていきたいと考えています。

### 【今後の防災まちづくり推進に向けた取り組み】



ワークショップ及び起震車体験の様子



東睦会での様子



東台会での様子



東朋会での様子



起震車イベントの様子

### 東久保町会館 耐震診断講習会のご案内

夢まちづくり協議会では、防災まちづくりの一環として、東久保町会館をモデルケースとした耐震診断の実演講習会を実施します。

どなたでも参加自由です。ご近所お問い合わせの上ご参加ください。

- 日時：平成19年1月20日（土）  
午前10:00～
- 場所：東久保町会館
- 費用：無料



# 防災まちづくりワークショップ で皆さんから出された 意見や課題のまとめ

## (1)安全な避難のために！

●一時集合場所を決めてはどうか。  
「町内の班や隣近所の方々と一緒に避難できる  
よう一時集合場所を決めておくの良いのではない  
か」という意見がだされ、今後、一時集合場所を  
決めていこうという意見でまとまりました。  
一時集合場所の候補地として、下記のような公  
園や駐車場などがあげられました。

東朋会	東台会	東睦会
池ノ上公園	富士見丘学園跡地 のオープンスペ ースに期待	久保山墓地
その他、近くの駐車場など		

## ●安全な避難経路を確認しておきましょう。

比較的大きな通りは、安全に避難することが可  
能となるので、主な避難道路として位置づけてお  
き、大きな通りに入るまでは、各個人で安全に避  
難できるよう日頃から、避難経路を確認してお  
うという意見でまとまりました。  
特に、狭い道路に面する方々が安全に避難で  
きるよう、道路の整備や建物・塀などの倒壊防止  
策・延焼防止策を今後、検討していくことが課題  
としてあげられました。

## (2)(仮称)防災準拠点の整備を今後、市や区 に働きかけていきます。

身近な地域の方々の避難や情報交換の拠点とな  
る(仮称)防災準拠点を整備し、身近な地域の防  
災対策の強化を図っていくことを今後、行政に働  
きかけていくことでまとまりました。

以下のような候補地があげられました。

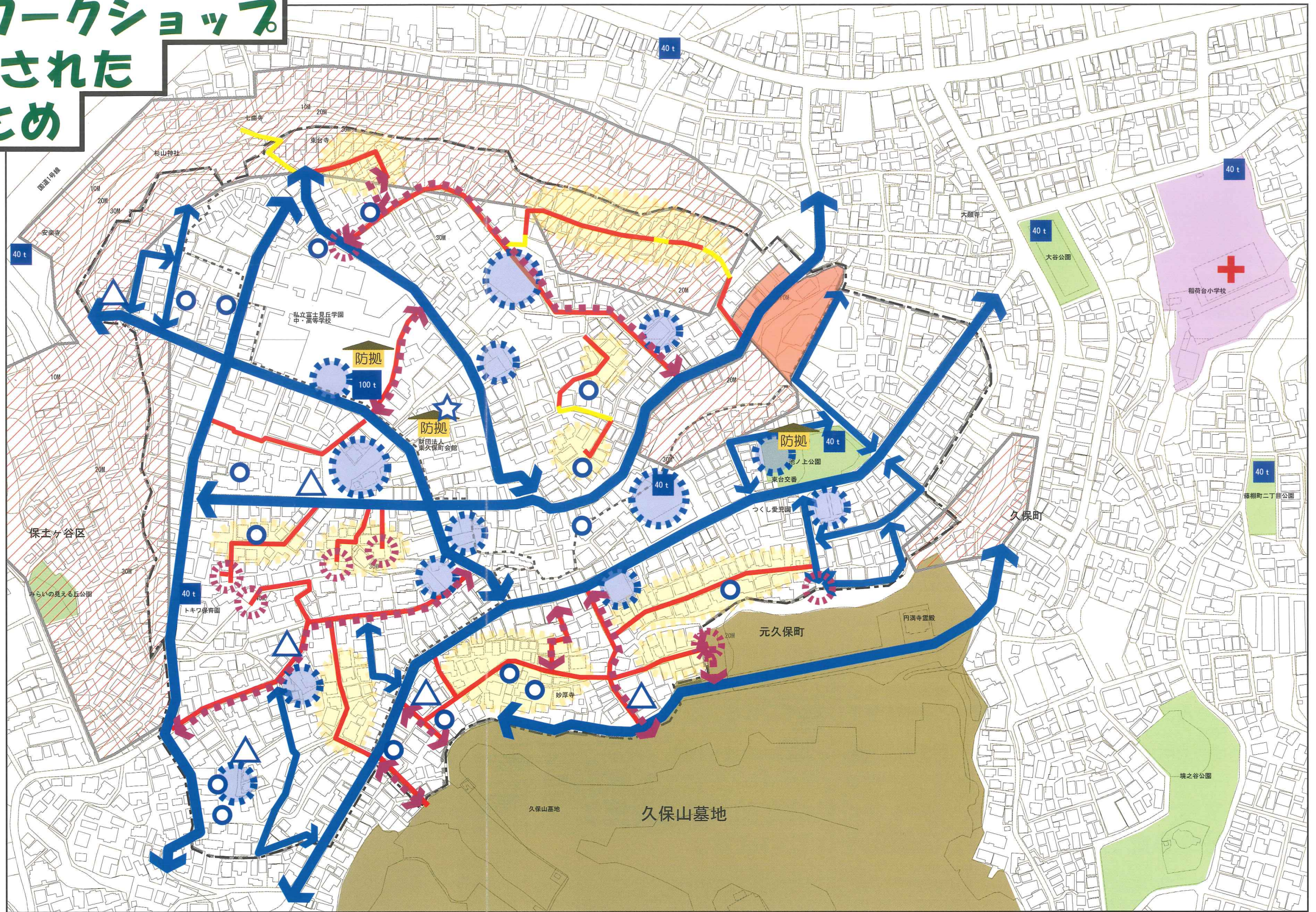
- 【防災準拠点候補地】
- ◎東久保町会館
  - ◎池ノ上公園
  - ◎富士見丘学園跡地のオープンスペースに期待  
など

## (3)地域の初期消火設備の確認を！

地域には、各種初期消火設備があります。いざ  
というとき、有効に活用できるよう、場所や使い  
方を確認しておくことの重要性が話し合われました。

## (4)自主防災組織を充実させましょう！

各町内に組織されている自主防災組織が、いざ  
という時、しっかり機能するように防災訓練を実施したり、日頃からメンバー同士の交流を図って  
いくことの必要性が話し合われました。



凡  
例

- |          |          |            |                                     |            |
|----------|----------|------------|-------------------------------------|------------|
| 地域防災拠点   | 防災用井戸    | がけ崩れ警戒区域   | 避難路途途中にある<br>階段道                    | 防災準拠点の候補地  |
| 広域避難場所   | 初期消火箱    | 急傾斜地崩壊危険区域 | 行き止まり箇所                             | 一時集合場所の候補地 |
| 地域医療救護拠点 | 消防団器具置き場 | 主な避難道路     | 優先的整備が必要な道路                         | 東久保町区域     |
| 防火水槽     | 公園       | 狭い道路       | 狭い道路や行き止まりの影響の中<br>で安全な避難対策を検討すべき街区 |            |

※西区防災マップ、横浜市ホームページ(わいわい防災マップ)の情報をもとに、3町内の防災まちづくりワークショップで出された意見や課題をまとめたものです。

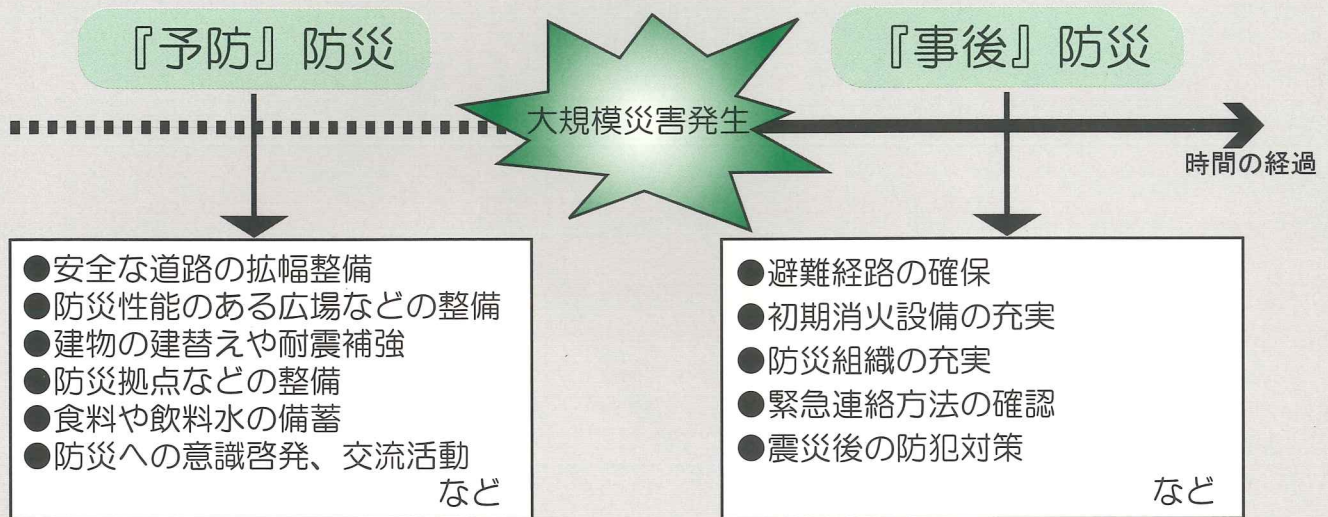


## 【防災まちづくりの考え方】

防災まちづくりには、大きくふたつの対策として、大きな被害が発生することを想定し被害を最小限に抑えるための「『予防』防災」と災害が発生した後の二次災害の被害を最小限に抑えるための「『事後』防災」が必要であると考えています。

「『予防』防災」としては安全な道路の拡幅、防災性能のある広場整備など、「『事後』防災」としては避難経路の確保、初期消火設備の充実など、以下のように想定しています。

大規模災害は、いつ発生するかわかりません。夢まちづくり協議会では、「『予防』防災」「『事後』防災」双方バランス良く計画し、防災まちづくりを実践していきたいと考えています。



## 東久保町まちづくり情報

### ①東久保町夢まちづくり協議会が、市条例の地域まちづくり組織に認定されました。

夢まちづくり協議会が、平成18年10月25日付けで、市の「地域まちづくり推進条例」に基づく「地域まちづくり組織」として認定されました。

今後は、地域のまちづくりを主体的、継続的に行う団体として、これまで以上、地域住民の皆さん、市の局区その他の関係団体と連携を強化しながら、まちづくりに取り組んでいきます。

地域の皆様のご理解、ご協力、そして協議会活動への積極的参加をお願い致します。

### ②夢まちづくり協議会では、まちづくりのための自主財源を確保するため「夢やさい」の販売をしています。

皆様のご協力により、平成18年4月～11月の「夢やさい」販売で、約12万円の事業基金を積み立てることができました。

今後、東久保町のまちづくりに活用していきます。

毎月第3日曜日、9時から東久保町会館にて販売しています。

季節や天候により、日時が変動する場合があります。詳しくは、東久保町会館前と各町内の掲示板のポスターをご覧ください。



夢やさい販売の様子

編集協力

横浜市都市整備局地域事業部地域整備課中部方面担当

☎ 045-671-2704 (川崎、藤本)

R100